

---

---

# 日本経済展望

2021年11月

 株式会社 日本総合研究所

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

---

---

## 目次

- ◆現状 . . . . . p. 1
- ◆景気分析 . . . . . p. 3
- ◆トピック . . . . . p. 7
- ◆見通し . . . . . p. 8
- ◆内外市場データ . . . . . p. 10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
現状分析	野間 達哉	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	小澤 智彦	
トピック	内村 佳奈子	

- ◆本資料は2021年11月4日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



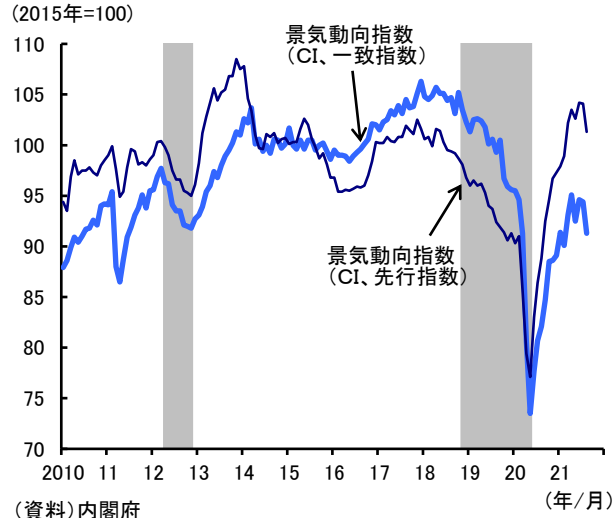
Twitterアカウントも  
開設しました！



# 概況：景気の持ち直しが一服

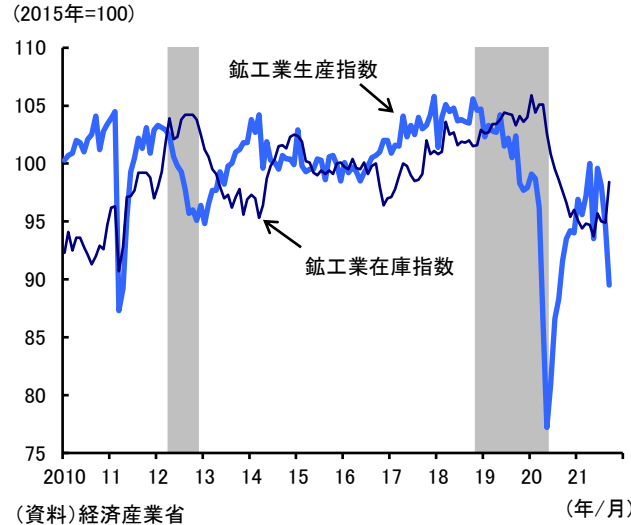
## 景気

景気動向指数は一致指数、先行指数ともに低下



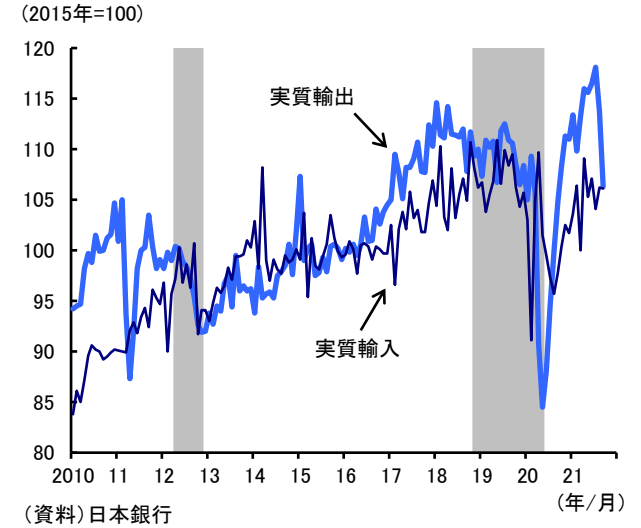
## 企業

鉱工業生産は東南アジアからの部品調達の停滞による自動車の減産を主因に下振れ



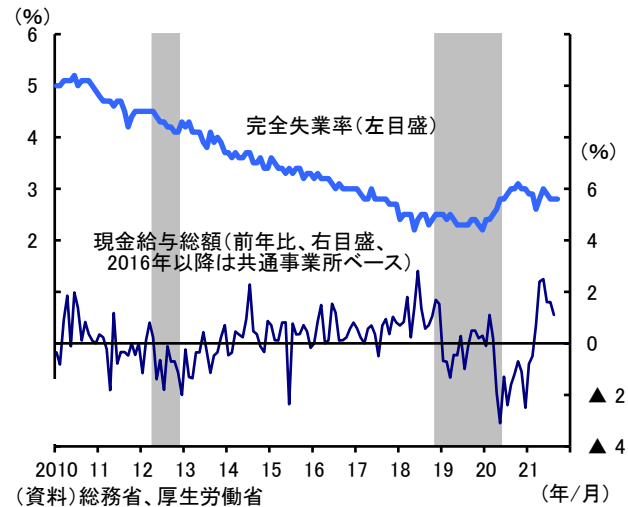
## 外需

輸出は自動車を中心に減少  
輸入も国内生産の低迷を受け弱含み



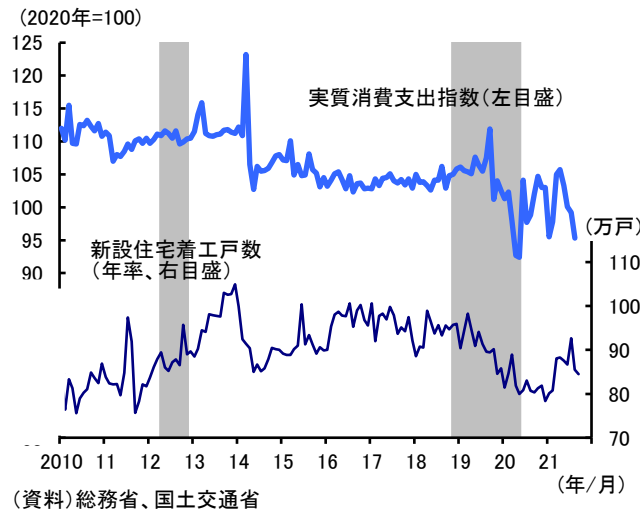
## 雇用所得

失業率は3%前後で推移  
名目賃金は所定外給与を中心に増加



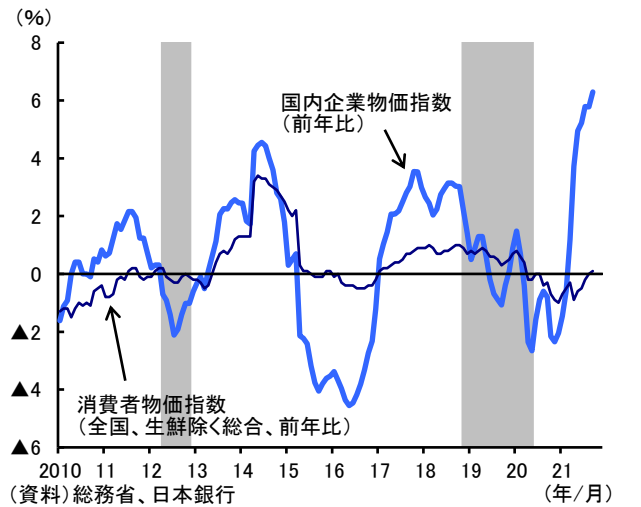
## 家計

実質消費は活動制限の影響で減少傾向  
住宅着工は90万戸前後で推移



## 物価

企業物価は石油製品を中心に上昇  
消費者物価はプラスに転化



※シャドー一部は景気後退期、直近の景気の谷は2020年5月として図示。

# 生産・輸出は下振れ、個人消費は一進一退

## ◆鉱工業生産指数は大幅低下

9月の鉱工業生産指数は、前月比▲6.9%と2ヵ月連続で低下。半導体不足や東南アジアからの部品調達の停滞による自動車工業の大幅な減産（同▲28.2%）が全体を下押し。一方、先行きの生産計画は、10月が同+6.4%、11月が同+5.7%と、2ヵ月連続で大幅な増産に。足許では、自動車部品の供給不足も徐々に解消に向かっており、鉱工業全体でみても、生産活動は10月以降、持ち直しに転じる見通し。

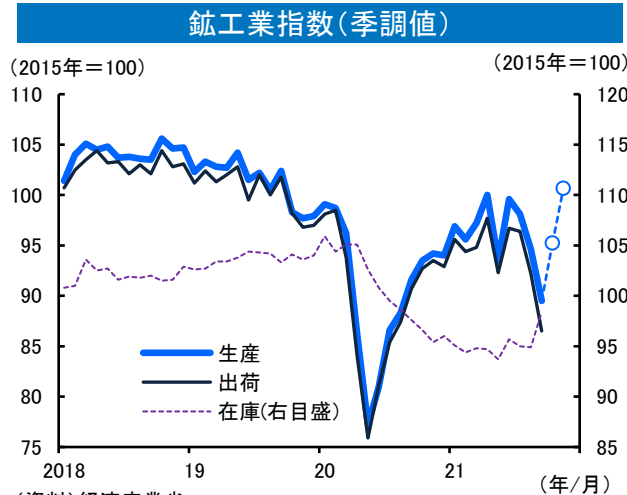
## ◆実質輸出も下振れ

9月の実質輸出は、前月比▲6.9%と2ヵ月連続で減少。国内生産下振れの影響を受け、輸送機械を中心に米国向けやEU向けが大幅に減少したほか、電力不足などに伴う現地景気の減速を受け中国向けも弱含み。

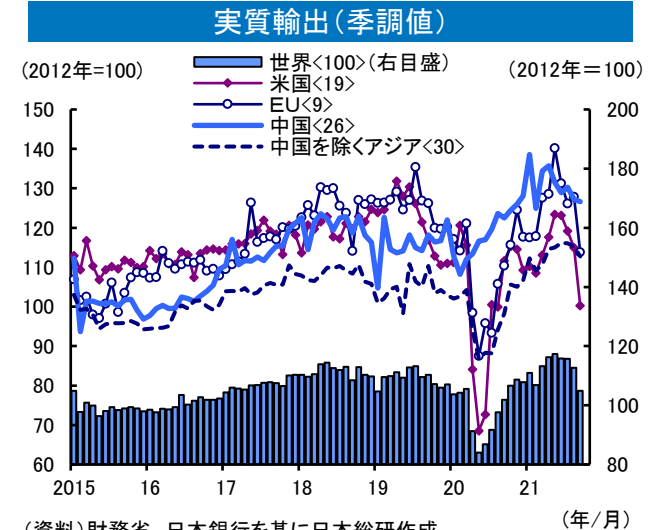
## ◆個人消費は一進一退

8月の実質消費活動指数（旅行収支調整済）は、前月比▲2.1%と2ヵ月連続の低下4度目の緊急事態宣言の発令が重石となり弱い動き。

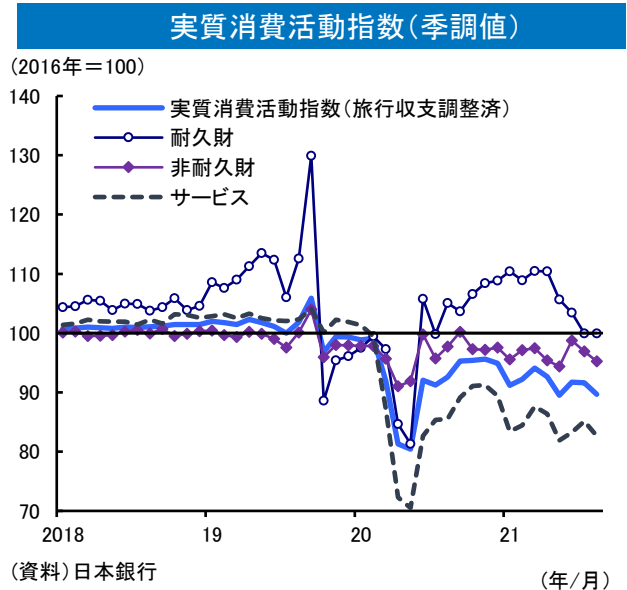
一方、9、10月の消費者態度指数は、2ヵ月連続で上昇。9月以降は、新型コロナウイルスの新規感染者数の減少や緊急事態宣言の解除などを受け、消費はやや持ち直している模様。



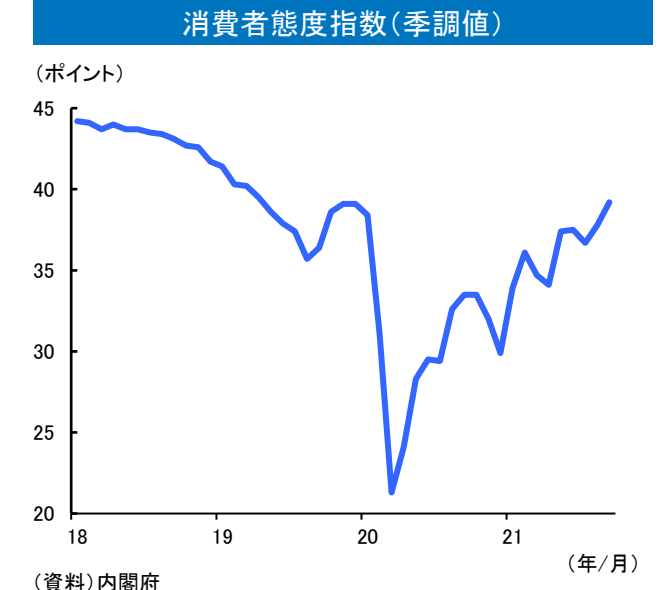
(資料) 経済産業省  
(注) 生産指数の白抜き(10月、11月)は、製造工業予測指数を基に先延ばし。



(資料) 財務省、日本銀行を基に日本総研作成  
(注) <>は2020年シェア。



(資料) 日本銀行 (年/月)



(資料) 内閣府 (年/月)

# 財輸出は減少、インバウンド需要はほぼゼロ

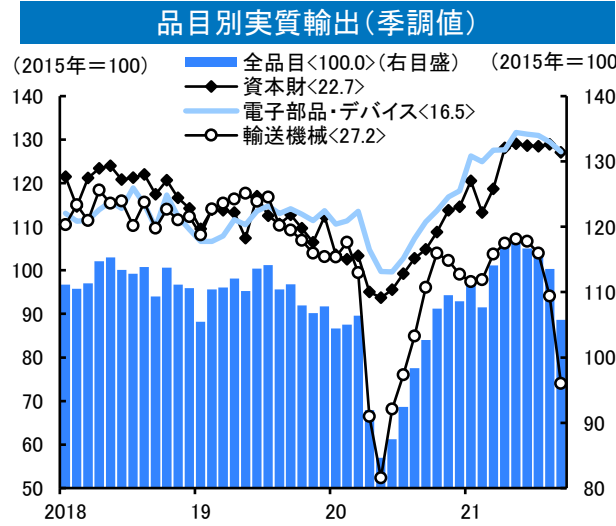
## ◆輸送機械の輸出が大きく下振れ

財輸出は、足許で大幅に減少。品目別にみると、世界的な半導体不足や東南アジアでの新型コロナの感染拡大に伴う部品不足を受けた自動車の減産を背景に、輸送機械が大きく下振れ。

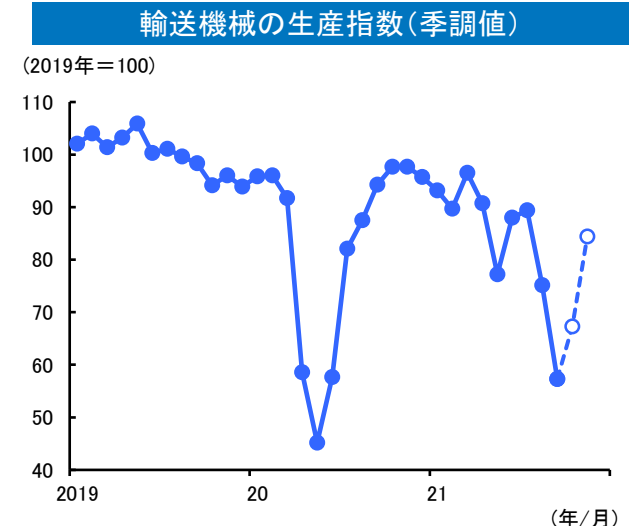
先行きを展望すると、自動車部品の調達環境には不透明感が残るものの、部品不足が徐々に解消に向かっており、輸送機械の輸出は、10月以降、持ち直しに転じる見込み。世界的な景気回復を背景に資本財や電子部品・デバイスへの需要も堅調なことから、輸出は再び増加基調に復帰する見通し。

## ◆インバウンド需要はほぼゼロ

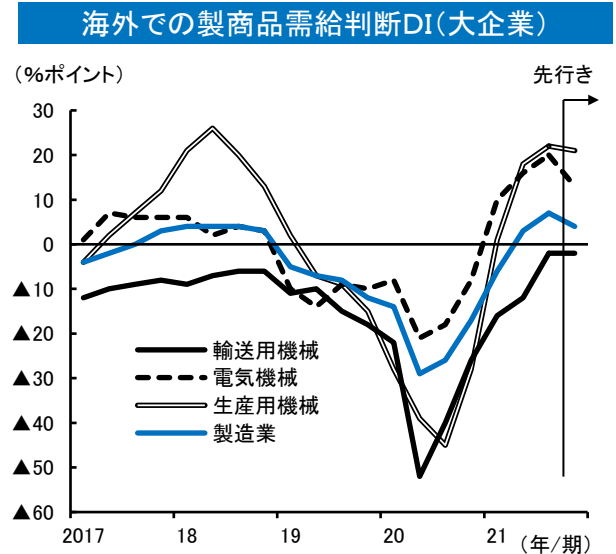
9月の訪日外客数は2019年対比▲99.2%と大幅な減少が持続。国内では新型コロナの新規感染者数が減少し、消費活動の正常化に向けた動きが進みつつあるものの、感染再拡大防止の観点から、観光客の入国規制の緩和には時間を要するため、当面、インバウンド需要はほぼゼロの状況が続く見通し。国際民間航空機関（ICAO）は、世界全体の旅客数が、2021年末において新型コロナ流行前の5割まで回復すると予想しているものの、わが国では他の先進国に比べ国境をまたいだ人の往来の回復が遅れる見通し。



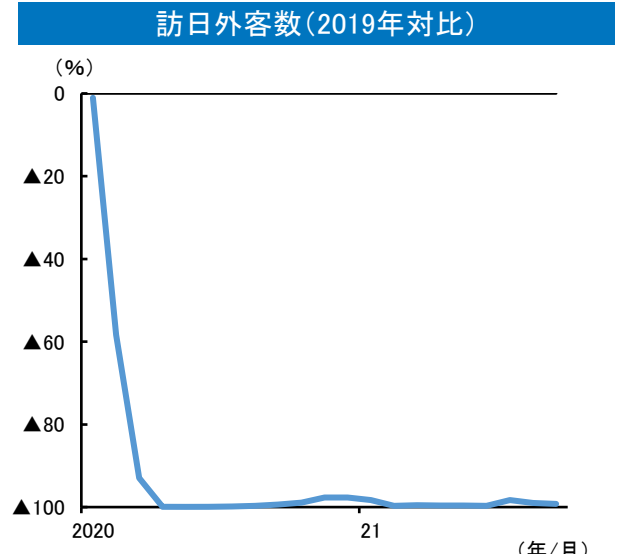
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成 (年/月)  
(注)<>内は、2020年名目輸出全体に占めるシェア。



(資料)経済産業省を基に日本総研作成 (年/月)  
(注)生産予測指数ベースの計数。白抜きは、経済産業省の手法を基に生産計画の傾向的な誤りを補正した見込み値。



(資料)日本銀行を基に日本総研作成



(資料)日本政府観光局

# 企業収益、設備投資ともに二極化

## ◆企業収益は二極化

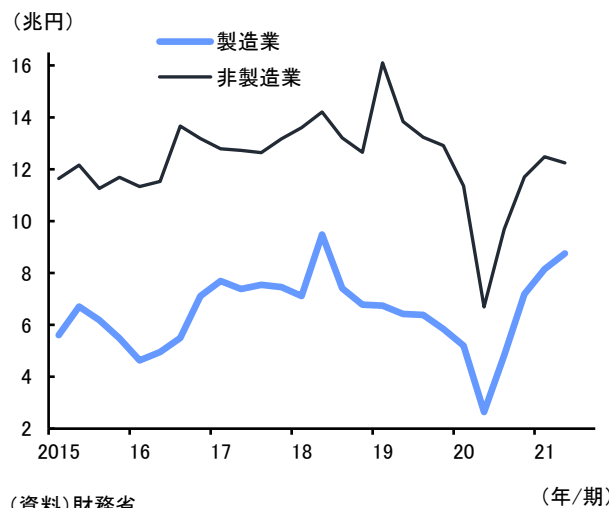
法人企業統計によると、4～6月期の経常利益は、製造業が前期比+7.4%と高めの伸びとなる一方、非製造業は同▲1.9%と4四半期ぶりの減益となるなど、二極化が鮮明。7～9月期も、製造業の収益が比較的堅調な一方、非製造業では、緊急事態宣言の継続が重石となり、宿泊・飲食サービス業を中心に厳しい収益環境が続いた模様。

10～12月期以降は、緊急事態宣言の解除など活動制限の緩和を背景に、非製造業の収益環境も回復に転じる見通し。ただし、世界景気の回復を背景とした原材料価格の高騰が、製造業を中心にコスト増要因となるため、マクロでみた収益の回復ペースは従来の想定より緩やかにとどまる見通し。

## ◆企業は設備投資を再開

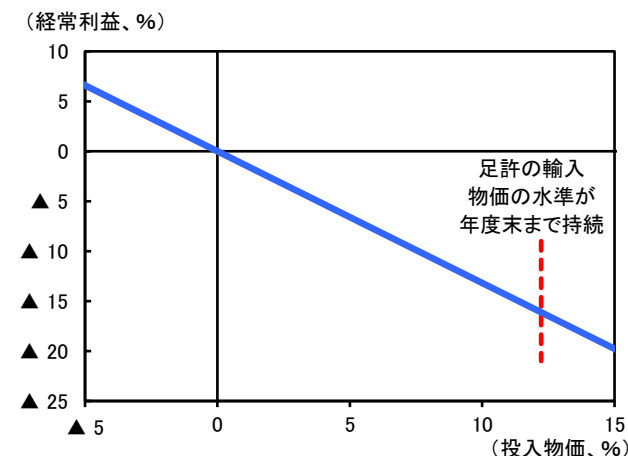
4～6月期の設備投資は、全産業ベースで前期比+3.2%と2四半期連続の増加。製造業を中心にコロナ禍で先送りになっていた投資を再開する動きが広がっており、7～9月期も設備投資の持ち直しが続いた模様。ただし、企業の投資姿勢は業種によりばらつきがあり、コロナ禍での収益の落ち込みに直面している宿泊・飲食サービスや対個人サービスなどでは、慎重なスタンスが持続。

### 法人企業の経常利益(季調値)



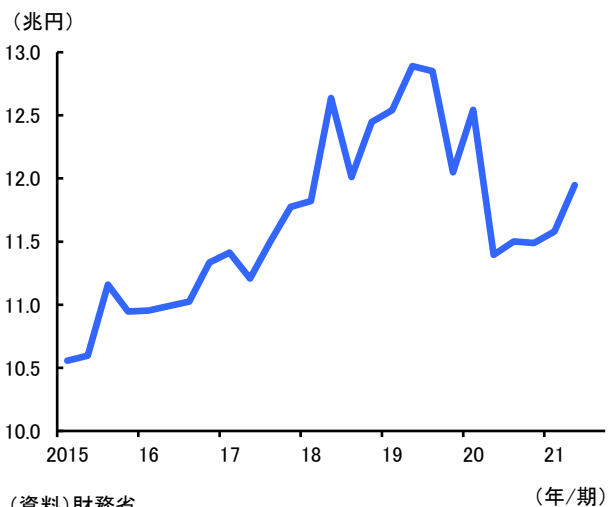
(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

### コスト増が製造業の収益に与える影響



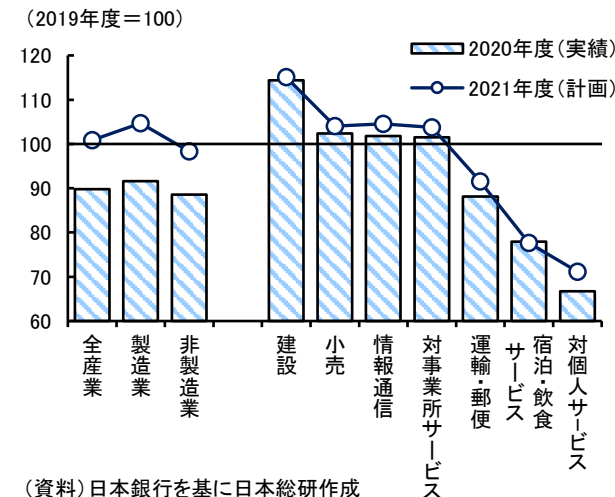
(資料)財務省、経済産業省、日本銀行などを基に日本総研作成  
(注)経常利益を被説明変数、輸出入荷指数(輸出品の産出物価で名目化)と投入物価指数を説明変数とする推計式を用いて試算。

### 法人企業の設備投資(全産業、季調値)



(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

### 業種別の設備投資計画(日銀短観9月調査)



(資料)日本銀行を基に日本総研作成  
(注)大企業のソフトウェア含み土地を除く設備投資。

# 雇用所得環境の回復は緩やか

## ◆雇用改善ペースは緩やか

9月の失業率は2.8%と3ヵ月連続で横ばい。求職活動を休止する人が増えたことが失業率を下押ししており、就業者数は前月差▲28万人と2ヵ月連続で減少。一般職業紹介状況を見ると、有効求人数が持ち直しつつあるものの、求職者を大きく減らすほどの求人への強さはみられず。

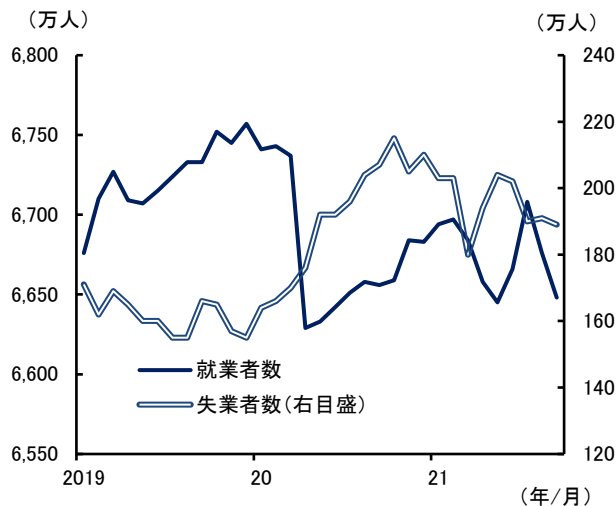
雇用環境の先行きを展望すると、9月末に緊急事態宣言が解除されたことで、10月以降は、飲食業を中心に雇用が増加に転じる公算大。もっとも、感染再拡大への懸念が残るなか、雇用環境の改善ペースは、緩やかにとどまる見込み。

## ◆パート比率低下が平均賃金を押し上げ

8月の現金給与総額（共通事業所ベース）は前年比+1.1%と、6ヵ月連続のプラス。近年としては高い伸びが持続。これは、①賃金水準の低いパートタイム雇用者の減少、②昨年落ち込んだ所定外給与の反動増が主因であり、依然として賃金を取り巻く環境は厳しい状況。9月も同様の動きが続く見込み。

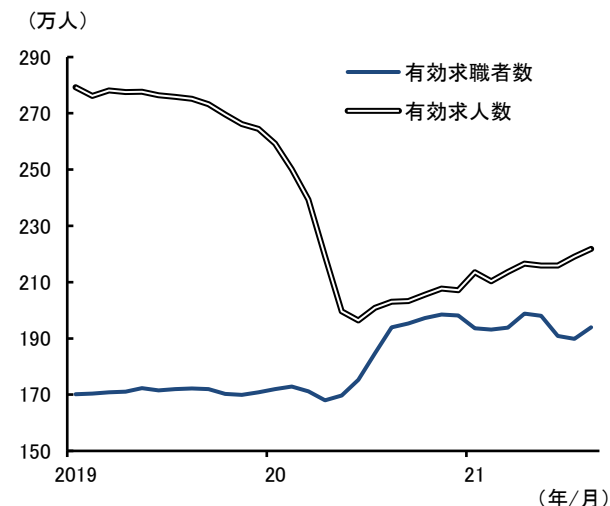
一方、10月以降は、活動制限の解除を受けパート雇用者数が増加することで平均賃金への下押し圧力が生じる見込み。さらに、今年度の年末賞与にも大企業を中心にコロナ禍での収益悪化の影響が残るため、賃金全体の本格的な改善は当面、期待し難い状況。

就業者数と失業者数(季調値)



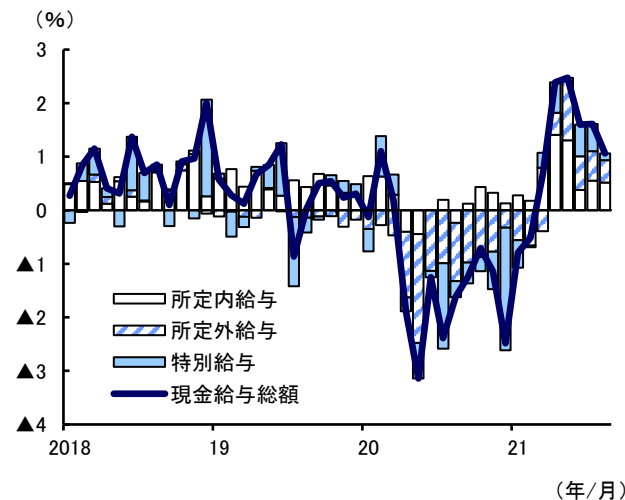
(資料)総務省

有効求人数と有効求職者数(季調値)



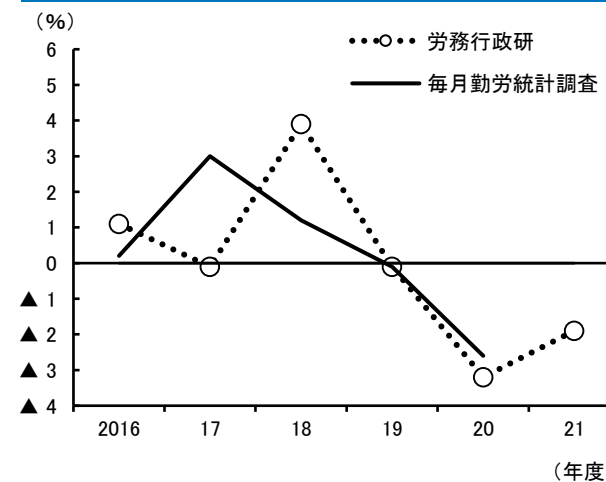
(資料)厚生労働省

名目賃金の寄与度分解(前年比)



(資料)厚生労働省を基に日本総研作成  
(注)共通事業所による前年比の結果。

年末賞与(前年比)



(資料)厚生労働省、労務行政研究所  
(注)労務行政研は、9月13日時点で妥結済みの大手企業の平均。

# 活動制限の緩和につれて消費回復が明確化する見通し

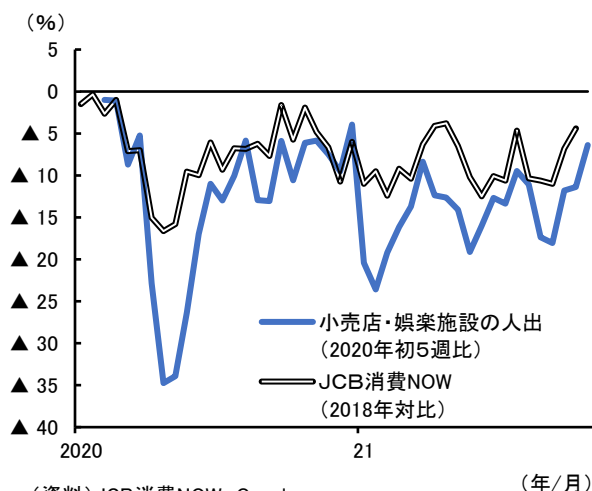
## ◆緊急事態宣言解除後の消費回復は緩慢

9月末に緊急事態宣言が解除されたことで、10月以降の消費は持ち直しの動き。もっとも、感染再拡大の懸念が残るなか、回復ペースは緩やかに。サービス消費についてみると、外食では下旬まで時短要請が続いたほか、テーマパーク・遊園地などでも入場者数の制限が売上回復の重石に。財消費では、半導体・部品不足に伴う減産の影響で自動車販売が下振れ。

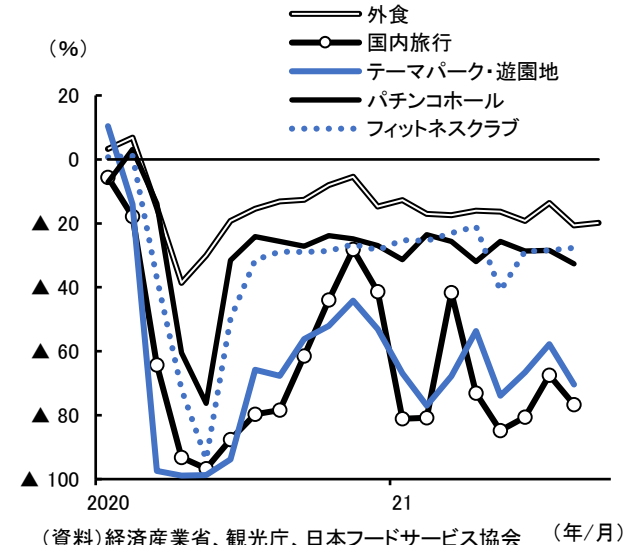
## ◆徐々に回復が明確化する見込み

新型コロナのワクチン接種は順調に進んでおり、10月末には国民の7割が2回接種を完了。新規感染者数も低水準にとどまっており、政府は、11月には全ての都道府県でイベントの収容人数の上限を引き上げるなど、活動制限の一段の緩和を実施。経口治療薬開発など医療面への期待が高まっていることも消費者マインドにプラスになるとみられることから、消費回復が明確化する見込み。これまでの消費活動の自粛で家計に使われずに残っている「コロナ貯蓄」は、勤労者世帯平均で40万円超、引退世帯では60万円弱まで積み上がっていると推計。今後、活動制限が緩和されるにつれて、こうした貯蓄が国内旅行や外食などのリベンジ消費に活用される可能性。

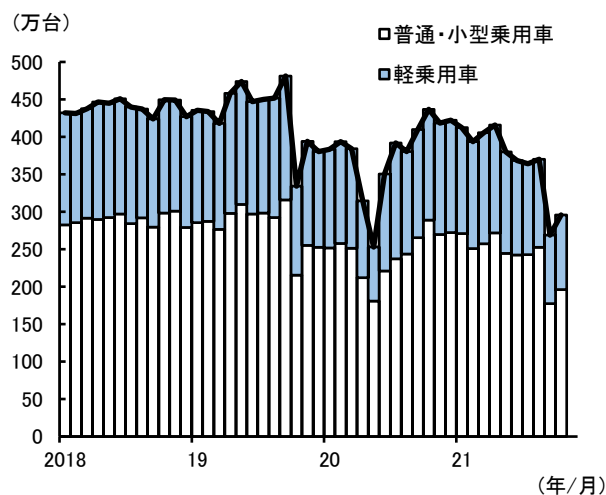
### クレジットカード決済の消費額(2018年対比)



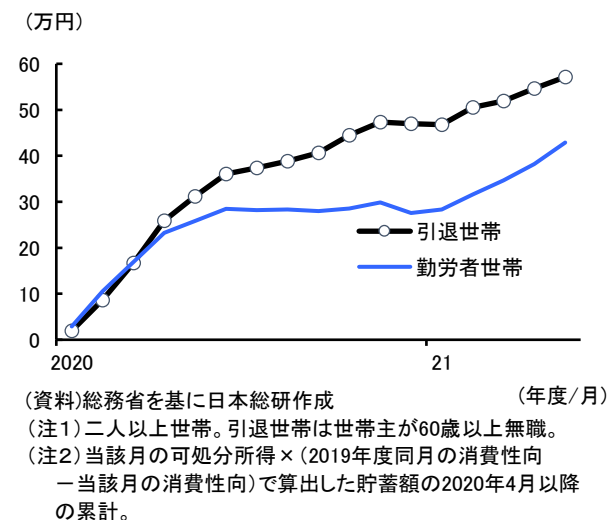
### サービス消費売上高(2018年対比)



### 新車登録台数(季調値年率)



### 世帯当たりの新型コロナ貯蓄





# トピック：海運コストの増加が製造業の収益を下押し

## ◆海運市況が高騰

海運需給のひっ迫を受け、ばら積み船運賃（バルチック海運指数）やコンテナ運賃は一時コロナ前対比約5倍の水準へ上昇。需給がひっ迫する背景として、世界的な財需要の急回復に加え、供給面の要因として、以下2点を指摘可能。

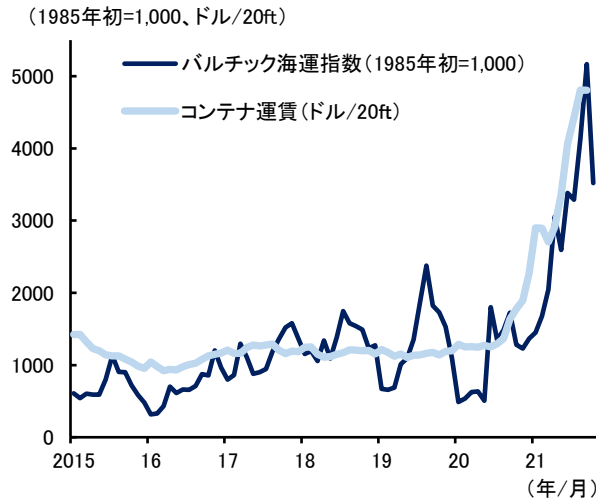
第1に、港湾の処理能力の低下。海運取扱量が世界1位の中国では、広州で新型コロナウイルスの感染者が発生した際、港湾や高速道路をすべて閉鎖するなどの厳格な措置を実施。これに伴い各種手続きが大幅に遅延。また、同2位の米国でも、コロナ禍による港湾作業員の不足や陸運の混雑も港湾の処理能力を低下させ、入港待ちの貨物船が大量発生。

第2に、船舶の不足。船舶はリーマン危機後の海運市況の長期低迷を受け、近年は新規発注が抑制されてきたため、海運需要の増加に船舶供給が追い付かず。

## ◆製造業の海運コストの増加が懸念

今後、感染抑制や労働者の復帰に伴い、港湾の処理能力は改善に向かう見込み。もっとも、船舶供給の増加には時間を要することから、需給ひっ迫の解消ペースは緩やかとなる見込み。仮に、海運需給のひっ迫が長期化した場合、世界経済の回復の重石に。特にわが国製造業は、主要国のなかでも、海運コスト増加により収益が下押しされやすい点に要注意。

## 海運運賃



(資料) 日本海事センター、Bloomberg L.P.を基に日本総研作成  
(注) コンテナ船は主要24航路の運賃の単純平均。

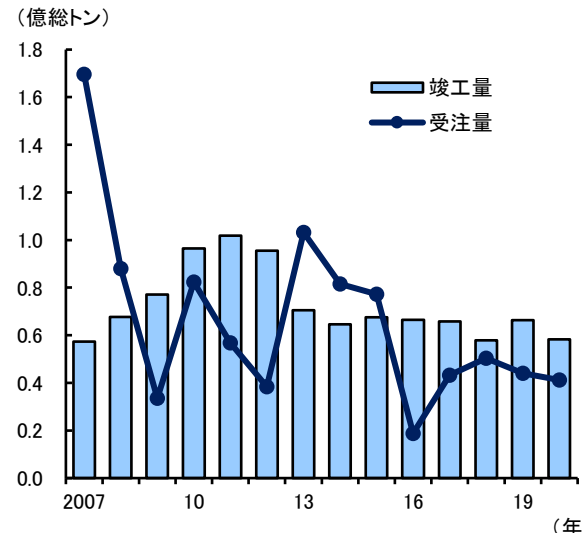
## 主要港湾におけるコロナ禍での状況・対応

港湾	コンテナ量	状況・対応
広州 (中国)	2,319万TEU	感染者確認で港や高速道路、高速鉄道をすべて閉鎖。陸運業者の入港には72時間以内のPCR検査陰性証明が必要。
深セン (中国)	2,655万TEU	到着3日前までに予約申請したコンテナのみ受け入れ。
ロサンゼルス (米国)	1,733万TEU	EC(電子商取引)利用の拡大などを背景にコンテナ取扱量が増加。内陸輸送の混雑もあり、港湾で処理しきれないコンテナが積みあがっている状況。
横浜	266万TEU	コロナ感染の疑いがある場合、錨地検疫を実施。その後着岸する場合、地元関係者への周知や排水・廃棄物の対応などを調整。

(資料) 国土交通省、横浜港、JETRO

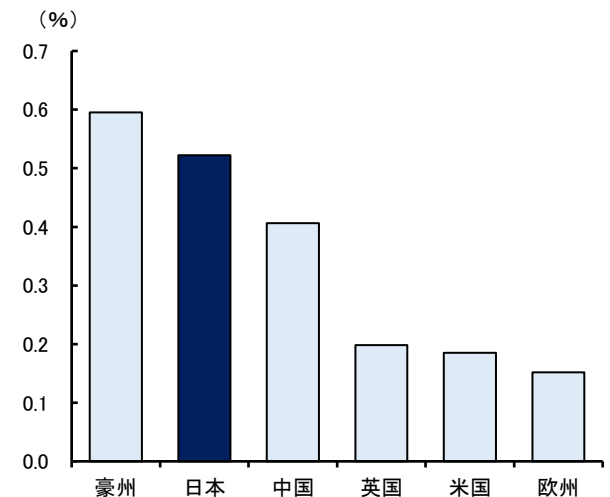
(注) コンテナ量は2020年のコンテナ取扱個数。TEUは物流における貨物の量を表す単位で、20フィートの海上コンテナに換算した荷物の量。

## 世界の造船の竣工量・受注量



(資料) 日本造船工業会を基に日本総研作成

## 製造業の中間投入に占める海運コスト



(資料) WIODを基に日本総研作成

(注) 欧州はEU加盟27カ国。

# GDP水準がコロナ前のピークを回復するのは2022年4～6月期

## ◆2021年度後半は高めのプラス成長

7～9月期は、緊急事態宣言の発令や、自動車の減産に伴う輸出や国内販売の低迷が景気を下押ししたことで、2四半期ぶりのマイナス成長となった模様。

10～12月期以降は、ワクチン接種の進展と、それに伴う活動制限の緩和を背景に、個人消費の回復が明確化。自動車生産の持ち直しも景気を押し上げるため、高めの成長が実現する見通し。ただし、世界景気の下振れや原材料価格の上昇が重石となるため、景気回復ペースは従来の想定より緩やかとなる見通し。また、自動車部品の調達環境や新型コロナの感染動向については、依然として先行き不透明感が払しょくできず、景気回復ペースが後ずれするリスクにも注意が必要。

一方、2022年度に入ると、消費活動がほぼ正常化することで、景気回復ペースは巡航速度に回帰。このため、四半期ベースの成長率は、大幅に鈍化する見通し。

## ◆2021年度の成長率は+3.3%

実質GDP成長率は2021年度が+3.3%、2022年度は+2.8%と、2年連続で高めのプラス成長となる見通し。四半期ベースのGDPは、2022年1～3月期にコロナ前（2019年10～12月期）の水準を回復し、2022年4～6月期にはコロナ前のピーク水準（2019年7～9月期）を上回る見込み。

## わが国主要経済指標の予測値(2021年11月4日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2020年		2021年				2022年				2023年	2020年度		
	7～9 (実績)	10～12	1～3	4～6	7～9 (予測)	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(実績)	(予測)	(実績)
実質GDP	23.2	11.9	▲4.2	1.9	▲0.5	4.8	7.7	1.9	1.0	1.0	1.1	▲4.4	3.3	2.8
個人消費	22.8	9.3	▲4.9	3.8	▲1.4	7.1	9.9	0.7	0.7	0.9	0.9	▲5.8	3.5	3.0
住宅投資	▲21.0	0.2	3.9	8.5	3.3	1.0	2.8	2.0	0.7	0.2	0.0	▲7.2	2.3	1.5
設備投資	▲8.0	18.3	▲4.9	9.5	1.6	5.4	5.4	4.1	3.2	2.5	2.5	▲6.8	4.3	3.8
在庫投資 (寄与度)	(▲0.8)	(▲2.0)	(1.7)	(▲1.3)	(▲0.2)	(0.5)	(0.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.2)	(▲0.3)	(0.1)
政府消費	11.6	7.9	▲6.7	5.4	1.6	0.2	1.7	0.8	0.0	0.6	0.6	3.4	2.1	0.8
公共投資	2.5	3.8	▲4.2	▲6.5	1.5	2.7	0.5	0.0	▲1.0	▲0.6	0.0	4.2	▲1.2	0.2
純輸出 (寄与度)	(11.3)	(4.2)	(▲0.9)	(▲1.3)	(▲0.1)	(▲0.5)	(0.6)	(0.6)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(▲0.6)	(0.6)	(0.2)
輸出	32.7	55.8	9.8	11.8	▲9.9	7.9	12.8	7.4	5.2	4.1	4.1	▲10.4	11.8	6.2
輸入	▲29.0	20.8	16.8	21.4	▲9.0	10.2	9.1	4.2	4.2	3.8	3.8	▲6.8	8.3	4.9

(前年同期比、%)

名目GDP	▲4.5	▲0.8	▲1.5	6.4	1.2	0.2	3.7	4.1	4.4	3.0	1.3	▲3.9	2.8	3.2
GDPデフレーター	1.1	0.1	▲0.2	▲1.1	▲1.0	▲0.1	0.3	0.6	0.5	0.2	0.0	0.6	▲0.5	0.3
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.3	▲0.9	▲0.5	▲0.6	▲0.0	0.4	▲0.3	0.5	0.8	0.4	0.7	▲0.5	▲0.2	0.6
鉱工業生産	▲13.0	▲3.5	▲1.1	19.9	5.7	4.0	6.4	5.7	10.4	7.2	1.8	▲9.5	8.6	6.2

完全失業率 (%)	3.0	3.1	2.8	2.9	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.6	2.9	2.8	2.7
経常収支 (兆円)	5.28	5.28	6.05	4.79	6.37	4.84	7.27	5.82	7.40	5.90	7.44	18.04	22.69	26.56
対名目GDP比 (%)	4.0	3.7	4.5	3.5	4.8	3.4	5.2	4.2	5.3	4.0	5.2	3.4	4.1	4.7
円ドル相場 (円/ドル)	106	104	106	109	110	113	114	115	114	114	113	106	112	114
原油輸入価格 (ドル/バレル)	41	44	55	67	73	81	80	72	69	67	67	43	75	69

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

## 海外経済の前提

(前年比、%)

	2020年 (実績)	2021年 (予測)	2022年
米国	▲3.4	5.6	4.1
ユーロ圏	▲6.4	5.1	3.8
中国	2.3	8.0	5.4

## 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2020年度 (実績)	2021年度 (予測)	2022年度
8月号	▲4.6	3.9	2.5
9月号	▲4.5	3.7	2.5
10月号	▲4.4	3.4	2.8

# コアコア物価は下落基調、長期金利は現行水準で推移

## ◆物価は18ヵ月ぶりに上昇

9月のコアCPIは前年比+0.1%と、エネルギー価格の上昇を受け18ヵ月ぶりに上昇。一方、生鮮食品及びエネルギーを除くベースは、同▲0.5%と下落基調が持続。昨年実施されたGoToキャンペーンの反動で、宿泊料を含む教養娯楽サービスが押し上げに寄与したものの、携帯通信料の値下げが全体を大きく下押し。

先行きは、エネルギー価格の上昇が続くものの、需給面からの物価下押し圧力が根強いことや、通信費の下落が続くため、生鮮食品およびエネルギーを除くCPIは、当面マイナス圏で推移する見通し。

## ◆日銀は大規模緩和を維持

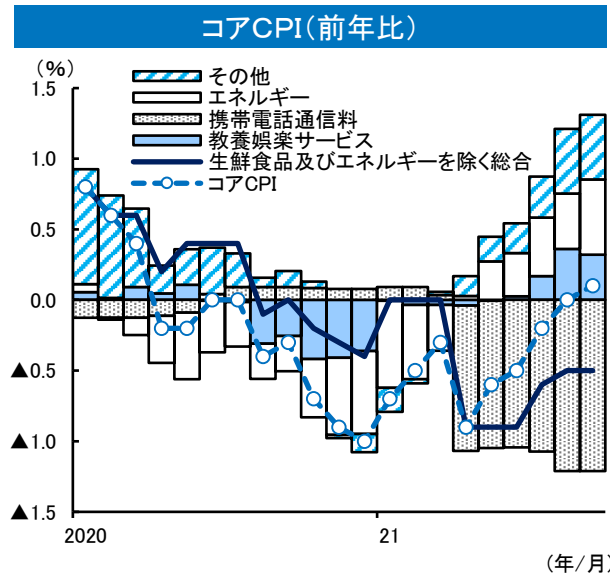
日銀は、10月の会合で、長短金利操作やETFの買入れなど現行の緩和的な金融政策の維持を決定。

先行きを展望すると、当面は既往支援策の効果を見極めるため、現行の金融政策の枠組みを維持する見込み。

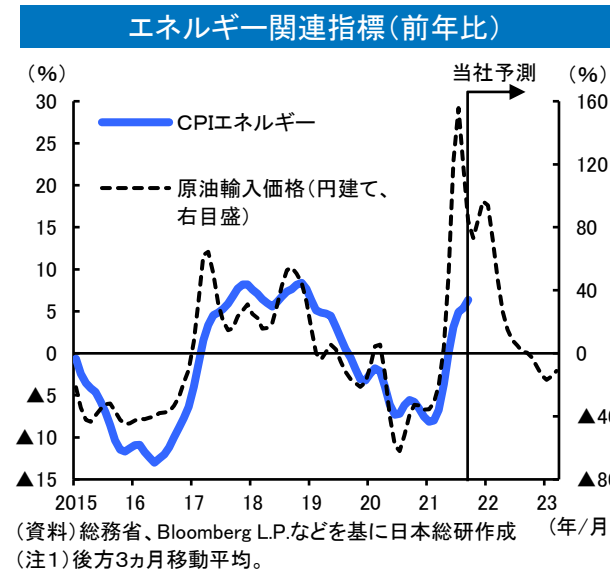
## ◆長期金利は約6ヵ月ぶりの高水準

10月の長期金利は、原油高などを背景としたインフレ懸念やFRBによる利上げ前倒し観測、追加経済対策に伴う国債の増発が意識されたことなどをを受け、約6ヵ月ぶりの高水準となる0.105%まで上昇。

先行きを展望すると、新型コロナのワクチン接種の進展などによる景気回復期待が高まる一方、日銀が金融緩和姿勢を維持するとみられるため、当面は現行水準近辺での推移が続く見通し。



(資料)総務省を基に日本総研作成

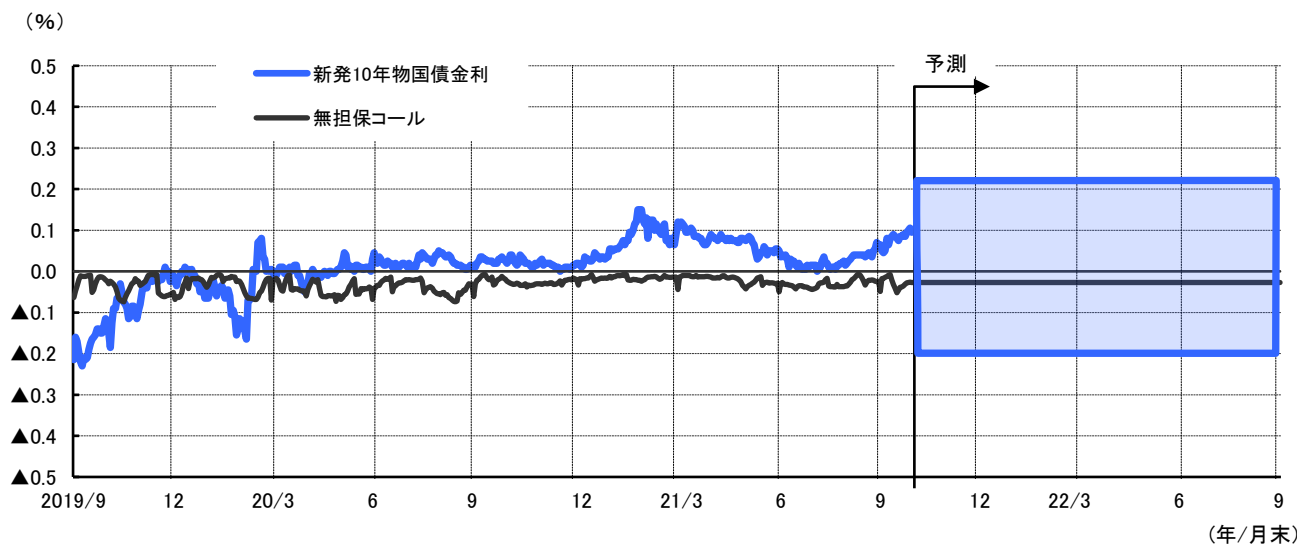


(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成

(注1)後方3ヵ月移動平均。

(注2)CPIエネルギーについては、消費税の影響を除く。

## わが国主要金利の見通し



# 内外市場データ (月中平均)

	短期金利		ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)		
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲ 0.33	0.35		
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55		
18/4	▲ 0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲ 0.33	0.55		
18/5	▲ 0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲ 0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲ 0.33	0.52		
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40		
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36		
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36		
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44		
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46		
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38		
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25		
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22		
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13		
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06		
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01		
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.12	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08		
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.08	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27		
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34		
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.15	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63		
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57		
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45		
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.06	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33		
19/12	▲ 0.04	0.02	0.05	▲ 0.01	0.01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲ 0.40	▲ 0.27		
20/1	▲ 0.03	0.02	0.09	▲ 0.00	0.00	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲ 0.39	▲ 0.27		
20/2	▲ 0.02	0.02	0.09	▲ 0.06	▲ 0.07	0.01	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲ 0.41	▲ 0.43		
20/3	▲ 0.05	0.01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.11	▲ 0.03	▲ 0.21	▲ 0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲ 0.42	▲ 0.52		
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲ 0.25	▲ 0.43		
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0.07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.15	▲ 0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲ 0.27	▲ 0.50		
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.06	▲ 0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲ 0.38	▲ 0.40		
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲ 0.44	▲ 0.46		
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲ 0.48	▲ 0.47		
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲ 0.49	▲ 0.49		
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲ 0.51	▲ 0.57		
20/11	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲ 0.52	▲ 0.57		
20/12	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲ 0.54	▲ 0.57		
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲ 0.55	▲ 0.53		
21/2	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.12	▲ 0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲ 0.54	▲ 0.39		
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.14	▲ 0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲ 0.54	▲ 0.32		
21/4	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0.13	▲ 0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲ 0.54	▲ 0.28		
21/5	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.12	▲ 0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲ 0.54	▲ 0.17		
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.10	▲ 0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲ 0.54	▲ 0.21		
21/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲ 0.55	▲ 0.35		
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲ 0.55	▲ 0.46		
21/9	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.09	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲ 0.55	▲ 0.30		
21/10	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0.01	0.14	▲ 0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲ 0.55	▲ 0.15		